

4. 社会福祉法人八陽会

(1) 総 括

八陽会・役職員一丸となり核となる理念を基に福祉サービスを継続し提供できるよう努め、社会福祉法人の役割を果たしていけるよう、ガバナンスの強化・財務規律強化・経営情報の開示・地域における公益的な取り組みの実現を役員・職員で取り組んで参りました。

①理事・評議員の機能の充実

役員会・評議員会を定期的開催しそれぞれの役割を担うべく事業運営に携わって参りました。

②介護人材の確保

各種学校での活動や就職情報サイトでの活動を継続し実施。インターンシップを開催。外国人技能実習生の受け入れの継続。

また、長期的に働ける介護助手事業の取り組み体制を整える。外国人雇用や高齢者のマンパワーを活用する仕組みづくりの再構築が更に求められる。

③福祉充実計画を踏まえ、地域貢献事業をより充実させ公益な取り組みを行う

令和9年度までの充実計画は、中期事業計画内容と重複している為、役員間で充分審議を重ね今後も進めていく。

(2) 次世代育成支援の取り組み

生活と仕事の調和（ワークライフバランス）を図る事を目的とし、職員一人ひとりが意識を持って取り組んでいけるよう啓発する。

①休暇取得の為の取り組みとし、計画的有休の付与・連続休暇を継続

計画的有休の付与は働くモチベーションを保つツールとなっている。計画的に付与する事で確実に連続休暇を消化する事ができ、かつ他の有給休暇の取得がしやすい環境になり全体的に有休取得率が向上している。

②労働時間縮減の取り組みとし、時間単位の有休取得及びノー残業日を普及（毎週火曜日）

ノー残業日を公言する事で意識的に時間を気に掛ける傾向が窺える。勉強会等を交え更なる啓発に努める。

③休暇取得、労働時間に対する意識改革を目的とし、各部署による勤務管理を継続し定期的に学習会を開催

各部署で勤怠管理を実施して5年。公休・有休・労働時間・時間外時間の違いを把握した上で、人員基準管理が出来る様になっている。

今後もより理解を深め時間外の内容を精査する事に取り組む必要がある。

(3) 資格取得支援の取り組み

職員がキャリアアップし質の向上を図る事を目標としています。介護職員は、処遇改善加算Ⅰを算定している場合、キャリアパス要件は義務付けられています。八陽会では、資格取得者をサポート・応援していきます。

① 学習支援とし、各種研修を閲覧。

個々の時間を有意義に活用できるよう、オンライン学習を中心に支援した。

②時間的支援とし、試験受講・受験日の勤務調整を行う。

資格取得の為、勤務調整実施。

③経済的支援とし、介護支援専門員の更新研修費用支給。資格取得の為の受講料の貸付（介護実務者研修等）。又、処遇改善による資格手当支給（介護福祉士・介護支援専門員・初任者研修）。

資格手当対象者60名に支給、総額484万円。

④資格取得後、祝品を支給。

資格取得者3名

（４）地域貢献事業

①社会貢献

・経済的支援（法人減免） 利用事業所2事業所（2名、総額4.1万円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
修光園(入所)	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
修光園(短期入所)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
デイサービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サテライト(個室)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サテライト(多床室)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サテライト(短期入所)	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2

・介護予防教室

<十日市>

年 月	内 容	配布先
令和7年10月14日	介護予防教室（季節の変わり目、注意点や対策方法）	八重坂ひまわり会

<サテライト>

実績なし

②地域交流

<ホーム>

年 月	内 容	場 所
令和7年6月21日	ゴミ拾い	修光園周辺
6月25日	ゴミ拾い	トロッコ道路
9月14日	第64回大館地区体育祭	新井田運動公園
10月5日	新井田城まつり	新井田公園
10月22日	ゴミ拾い	トロッコ道路
11月21日	ゴミ拾い	修光園周辺

令和8年3月7日	ゴミ拾い	トロッコ道路
3月23日	ゴミ拾い	修光園周辺

<サテライト>

年 月	内 容	配 布 先
令和7年8月	サテライト通信発行(夏祭り・熱中症)	石手洗地区
12月	”(体力作り・災害対策)	”

③人材育成・人材派遣

- ・シニアはつらつポイント事業
令和7年度 受け入れ なし

・講師の派遣

令和7年6月20日	八戸市立第一中学校介護出前講座	釜谷 俊佑
-----------	-----------------	-------

・委員の派遣

令和7年7月8日	八戸市ボランティアセンター運営会議	苫米地 恭佑
令和8年1月28日	”	”

・ボランティア

※受け入れ無し

・訪問団体

<ホーム>

月 日	名 称	内 容	人 数
4月19日	ケアサロンルーチェ	アロママッサージ	5 名
9月24日	田村正和	納涼会	3 名
10月22日	長流寺住職	物故者慰霊祭	1 名
令和8年2月7日	東十日市えんぶり組	えんぶり観賞会	
合 計	1 団体		9 名

<サテライト>

月 日	名 称	内 容	人 数
7月 18日	芽生保育園	夏祭り	名
9月 7日	八戸相撲クラブ	ちびっこ相撲	12 名
2月 7日	東十日市机組	机鑑賞会	名

合 計	1 団体		1 名
-----	------	--	-----

・実習生

＜ホーム＞

月	名 称	期 間	人 数
9 月	八戸学院短期大学看護学科	9 月 9 日 ～ 1 1 日 1 0 月 7 日 ～ 9 日	9 名

＜サテライト＞

月	名 称	期 間	人 数
6 月	東北福祉大学	6 月 1 6 日 ～ 2 7 日	1 名
7 月	東北福祉大学	7 月 1 4 日 ～ 3 1 日	1 名
8 月	柴田学園大学(教員免許志願者介護体験)	8 月 2 5 日 ～ 3 0 日	1 名
9 月	柴田学園大学(教員免許志願者介護体験)	9 月 1 日 ～ 5 日	1 名
1 0 月	M C L 盛岡医療福祉スポーツ専門学校	1 0 月 2 2 日 ～ 3 1 日	1 名
1 1 月	岩手県立大学	1 1 月 1 7 日 ～ 2 7 日	1 名
合 計	4 団体		6 名

・施設見学・体験学習等

＜サテライト＞

月 日	名 称	内 容	人 数
令和 7 年 9 月 17 日	向陵高校ボランティア講座	施設見学・体験	13 名
令和 7 年 11 月 8 日	八戸東高校インターアクト施設見学	施設見学・体験	10 名
合 計	2 団体		23 名

・介護助手事業実施

体験者 6 名

(※第一回目より継続雇用者 2 名)

・広報誌作成

情報発信と当園の P R を行うことを目的としている。

月	内 容
5 月	広報誌「きずな」1 4 4 号発行
3 月	広報誌「きずな」1 4 5 号発行

(5) 新採用職員育成計画 実施状況

①新人職員研修プログラム

入社時の新人研修を実施。新人研修座学等は 1 週間実施し、その後各事業所を回り様々な業務を学ぶことが出来た。面談シートも継続しており、コロナ禍により行き来ができなかった部分が出

来るようになった。また、プログラムの中に初任者研修、実務者研修も取り入れることができた。

②OJTの実践と役割の明確化

新人職員に関しては、各事業所でOJT担当職員を配置し面談を進めていくという流れが定着してきている。面談シートを活用することで目標や課題の共有も図れており、今後も継続していく。

③チェック表を用いての業務習得度の共有

業務全般のチェック表を作成し、新人職員に使用する事ができた。業務で不安な部分を項目毎に確認し合う事で、新人職員だけでなく担当職員も習得度を把握でき、業務のステップアップの判断材料として活用できた。今後も使用状況を確認しながら、ステップアップの際の不安軽減につなげていく。

② 外部研修受講の活用

対象職員2名。初任者研修0名 実務者研修2名

(6) 階層別人材育成の取り組み

①階層別研修の実施

動画視聴による研修会を実施。令和6年度も、個々に用紙を配布し自身が必要だと考える項目を自主研修して頂いた。しかし、業務の都合等により時期がずれてからの研修となることが多く見られていた。

・法人内研修＜全体研修＞

No	年 月 日	研 修 内 容
1	令和7年4月	倫理及び法令順守
2	5月	プライバシー保護の取組み
3	6月	認知症、認知症ケアについて
4	7月	感染症、食中毒予防及び蔓延防止
5	8月	虐待防止
6	9月	B C Pについて
7	10月	ハラスメントについて

＜課題別専門研修 特養部門＞

No	年 月 日	研 修 内 容
1	令和7年4月	事故発生又は再発防止
2	5月	緊急時の対応
3	6月	身体拘束排除の取組み
4	7月	非常災害時の対応
5	8月	医療に関する教育
6	9月	口腔ケアについて
7	10月	ターミナルケア、介護予防及び要介護度進行予防
8	11月	感染症、食中毒の予防及び蔓延防止
9	12月	身体拘束排除の取組み

10	1 月	事故発生または再発防止について
11	2 月	B C Pについて
12	3 月	虐待防止について

＜新人・新任職員研修＞

No	年 月 日	研 修 内 容	講 師
1	令和 7 年 4 月 1 日～4 月 8 日	新人職員研修・オリエンテーション	下屋敷祐亮
2	令和 8 年 1 月 29 日	事故防止・危険予測	〃
3	2 月 27 日	感染症について	〃

・外部研修

＜十日市＞

No	年 月 日	研 修 内 容	氏 名
1	4 月 17 日	認知症介護指導者フォローアップ研修伝達研修	舘芙美枝
2	4 月 18 日	三沢老人ホーム落成祝賀会	李澤隆聖
3	4 月 19 日	青森県立保健大 事業所説明会	深川咲輝
4	4 月 23 日	トコジラミ対策研修会	鈴木圭子
5	5 月 14 日	LIFE 研修会	豊川かおり
6	5 月 20 日	ハローワーク求人説明会	中村雅美
7	5 月 22 日	八戸市介護サービス事業者集団指導	中村雅美 下屋敷祐亮
8	5 月 23 日	新任職員研修会	西澤茉里菜 石橋愛咲
9	6 月 2 日	八戸地域介護サービス協議会 総会	李澤隆聖
10	6 月 2 日	八戸地区社会福祉施設連絡協議会総会・研修会	李澤隆聖 中村雅美
11	6 月 4 日	青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会正副会長・委員長会議、通常総会・研修会	李澤隆聖
12	6 月 21 日	青森県看護功労者知事表彰	石川美智子
13	6 月 28 日	八戸地区介護保険事業者協会研修会	李澤隆聖 下屋敷祐亮 豊川かおり
14	6 月 30 日	生産性向上ビギナーセミナー	坂本奨
15	7 月 1 日	認知症実践者研修講師	舘芙美枝
16	7 月 1 日～9 月 28 日	喀痰吸引研修	榊信子
17	7 月 4 日	三八地方産業安全衛生大会	李澤隆聖 下屋敷祐亮
18	7 月 7 日	生産性向上ビギナーセミナー	上條有加

19	7月11日	新規高等学校卒業予定者求人説明会	中村雅美
20	7月12日	認知症介護実践者ファシリテーター	上野哲平
21	7月24日	次世代委員会	日戸雄一
22	7月29日	介護記録研修会	李澤修大
23	7月31日	社会福祉法人経営青年会研修会	李澤隆聖
24	8月18日	八介協合同研修会	下屋敷祐亮
25	8月20日、10月22日 2月17日	生産性向上フォローアップセミナー	下屋敷祐亮 舘芙美枝
26	8月29日	令和7年度施設ケアマネ研修会	日戸雄一
27	9月2日	リスクマネジメント研修会	坂本奨
28	9月30日	10の研修テーマ	深川咲輝 李澤修大
29	9月30日	認知症介護実践研修 勉強会・演習	坂本奨
30	10月1日、11月4日	管理者・リーダーの為のステップアップ研修	小沢香 大舘志歩 林美幸
31	10月6日	管理者・リーダーの為のステップアップ研修	小平昭
32	10月10日	10の研修テーマ	榊信子
33	10月14日	ノーリフティングケア研修	大舘志歩
34	10月17日	10の研修テーマ	山田美穂子
35	10月21日	10の研修テーマ	山内竜盛
36	10月22日	八戸地域ケアマネ協議会研修会	豊川かおり
37	10月28日	ハラスメント対策セミナー	上條有加
38	10月29日	メンター育成研修	佐々木マユミ 上野哲平
39	10月31日	労働災害対策及び感染症予防対策研修会	下屋敷祐亮 鈴木圭子
40	11月6日	看取り研修	舘芙美枝 荒屋敷和賀子
41	11月13日	ノーリフティングケア研修	高森康太郎
42	11月18日	安全運転管理者講習	下屋敷祐亮
43	11月25日	年金委員・健康保険委員全体研修会	中村雅美
44	12月10日	認知症実践者研修報告会	舘芙美枝
45	12月11日	中堅職員の為のスキルアップ研修	榊信子
46	12月12日	中堅職員の為のスキルアップ研修	石橋愛咲 山内竜盛
47	12月22日～1月16日	認定調査従事者現任者研修	豊川かおり 日戸雄一
48	1月19日	地域ケア会議個別会議	下屋敷祐亮

49	1 月 30 日	指定福祉避難所の施設管理者向け研修	下屋敷祐亮
50	2 月 6 日	八戸介護支援専門員協議会研修会・懇親会	李澤隆聖
51	2 月 27 日	八戸地域介護サービス協議会研修会	李澤隆聖 下屋敷祐亮
52	3 月 26 日	認知症予防セミナー	李澤隆聖 下屋敷祐亮

<サテライト>

No	年 月 日	研 修 内 容	氏 名
1	4 月 19 日	県立保健大事業所説明会	釜谷俊佑
2	4 月 23 日	トコジラミ対策研修会	田中悦子
3	5 月 17 日	LIFE 研修会	高橋亜希子
4	5 月 22 日	八戸市介護サービス事業者集団指導	高橋亜希子
5	5 月 23 日	新任職員研修会	新岡龍平
6	6 月 20 日	介護出前講座	釜谷俊佑
7	6 月 25 日	岩手県立大学社会福祉部ソーシャルワーク実習指導者会議	高橋亜希子
8	6 月 28 日	八戸地区介護保険事業者協会研修会	釜谷俊佑
9	6 月 30 日・ 7 月 1、11、12 日	認知症実践者研修	三浦尚子
10	7 月 7 日	生産性向上ビギナーセミナー	山田弘文
11	7 月 12 日	認知症介護実践研修 勉強会・ファシリテーター	山田泰代
12	7 月 28 日	生産性向上ビギナーセミナー	山口美和子
13	7 月 29 日	介護記録研修会	相馬和弥
14	8 月 18 日	八介協 合同研修会	新沼館美里
15	8 月 20 日・10 月 22 日	生産性向上フォローアップセミナー	高橋亜希子
16	8 月 23、24 日	社会福祉士実習指導者講習会	釜谷俊佑
17	8 月 30 日	感染症対策特別研修会	圃田和美
18	9 月 2 日	リスクマネジメント研修会	相馬和弥
19	9 月 24 日	認知症実践者研修報告会	三浦尚子
20	9 月 30 日	10 の研修のテーマ	新岡龍平
21	10 月 1 日・11 月 4 日	管理者・リーダーの為のステップアップ研修	山田泰代
22	10 月 6 日	管理者・リーダーの為のステップアップ研修	下館里美
23	10 月 6 日～12 月 5 日	認知症指導者養成研修	山田弘文
24	10 月 10 日	10 の研修テーマ	倉内彩夏
25	10 月 17 日	10 の研修テーマ	新沼館美里
26	10 月 21 日	10 の研修テーマ	田村裕子
27	10 月 22 日	八戸地域介護支援専門員協議会研修会	中屋敷早紀

28	10月28日	ハラスメント対策セミナー	釜谷俊佑
29	10月29日	メンター育成研修	松橋綾香
30	10月31日	労働災害対策及び感染症予防対策研修会	杉本睦
31	11月6日	看取り研修	舘征吾
32	11月13日	あおもりノーリフティングケア研修	田村裕子 倉内彩夏
33	12月11日	中堅職員の為のスキルアップ研修	横山佳代子
34	12月22日	認定調査従事者現任者研修	高橋亜希子
35	2月27日	八戸地域介護サービス協議会研修会	高橋亜希子
36	3月16日	県立保健大オンライン事業所説明会	下田歩美 釜谷俊佑
37	3月25日	県立保健大事業所説明会	下田歩美 釜谷俊佑

②次世代のリーダー育成

階層別でのキャリアパス評価シートを作成し、2年度から活用し始めている。年2回の面談も実施。今後も継続していく。

③中途採用職員育成

経験のある職員の中途採用が多く、時間を確保できず面談が進まないケースもあり、早い段階で目指すべき方向性を互いに共有することの必要性を再確認できた。入社後スムーズな面談につながられるよう担当の調整等を迅速に行い、今後も継続していく。

（7）防災対策

＜十日市＞

実施日	訓練内容・出火場所	参加者
令和8年1月28日	夜間火災想定・中間浴	職員10名（お客様20名）
3月19日	夜間火災想定・相談員室	職員9名（お客様18名）

＜サテライト＞

実施日	訓練内容・出火場所	参加者
令和7年7月14日	総合避難訓練・さくらユニット共同生活室	職員19名（お客様39名）
令和8年2月24日	総合避難訓練・調理食品庫	職員14名（お客様39名）
3月17日	風水害避難訓練・全ユニット	職員20名（お客様39名）

（8）令和8年度 修光園行動計画実施状況

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全体が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を発揮できるように次の行動計画を策定する。

1) 計画期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日の5年間

2) 内容

目標1：年次有給休暇の取得促進をし、全職員の年次有給休暇取得日数を1人あたり年間6日以上とする。

＜対策＞

- 令和3年10月～ 現状の取得率の算出、管理者などへの現状報告
- 令和4年 4月～ 年次有給休暇取得促進のためのリーフレットの作成及び周知
- リフレッシュ休暇取得率：100% 年次有給休暇取得率：58.5%

目標2：計画期間内に育児休業の取得率を次の水準以上にする。

＜対策＞

- 令和4年1月～ 男性も育児休業を取得できることが可能であることを周知するため、管理者向け・従業員向けのリーフレットを作成する。
- 女性 1名 取得実施